

令和 2 年 12 月 24 日

保護者の皆様

摂津市立鳥飼東小学校

校長 中嶋和明

学校アンケート（学校教育自己診断）の結果について

歳末の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、11月下旬から12月の中旬にかけて、学校アンケート（学校教育自己診断）にご協力を賜り、誠にありがとうございます。遅くなりましたが、以下に集計・分析結果の概略を記載いたしますとともに、保護者の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見を今後の教育活動へ反映させるべく、職員一同、力を合わせて、更に取り組みを推進してまいります。

以下に、肯定的回答の割合80%以上を目安として、上回る項目を【評価を得た】、大きく下回る項目を【課題がある】と表現するように（裏面に保護者・児童の回答結果を掲載）しています。

《保護者用アンケートの結果について（回収率→児童数の場合72%・家庭数の場合97%）》

【評価を得た】

1.「教育方針や学習内容の伝達」2.「工夫した教育活動」6.「学習内容や子どもの様子の連絡」7.「通知表による評価」9.「学校へ行くのを楽しみ」10.「子どもに関する相談」20.「子どもの安全確保」等の項目において、おおむね肯定的な回答をいただきました。

【課題がある】

17.「基礎学力定着のための宿題の量」18.「宿泊行事等の行先・内容等」19.「学校の施設・設備」等の項目において、「課題がある」と回答いただきました。家庭学習については、以前から第五中学校区の共通した課題であると捉え、今年度も学期末に『家庭学習ウィーク』を設けるなど、小中で連携した取り組みを推進してまいりました。日々の宿題については、量や質などの面で検討の余地があると受け止め、次年度に向けて精査してまいりたいと考えています。また、いじめに関する取り組みで、11.「いじめのない学級づくり」12.「早期発見」13.「再発防止」の3項目いずれも肯定的回答の割合が低く、改善の必要性を強く感じました。また、これらの3項目に対して「わからない」と回答された方の割合が、他の項目に比べて高い数値を示していました。決して取り組んでいないわけではない「いじめの未然防止対策」や「事前・事後指導」が具体的にどのようになされているのか、当事者間は勿論、それ以外の方にも伝わるよう、今後、改めて情報発信へ力を入れていかなければならないと感じました。（但し、個人情報に関わる内容が多く含まれることから、その伝え方については、一定の配慮を加えるよう、検討を重ねてまいります。）

※具体的な取り組みの一例として、定期的なアンケートの実施や、学校ホームページ等でもその様子を日々ご紹介しております。一度、是非、ご覧いただけますと幸いです。（9月23日に5年生対象で豊中少年サポートセンターから講師を招聘し『非行防止教室』、10月9日に4・5・6年生対象で大阪弁護士会から講師を招聘し『スクールロイヤーによるいじめ防止の出前授業』を開催。など）

≪児童用アンケートの結果について（回収率→100%）≫

【1・2年生について】

おおむね、どの項目においても、肯定的回答が多く寄せられた一方、3.「挨拶は自分からしている」の割合が低く、改善の必要性（3～6年生も同様）を感じました。人間関係や信頼関係を築く上で、『気持ちの良い挨拶』は非常に大切であると思います。強制されるのではなく、自分から自然と挨拶ができるようにしていくのが理想的です。学校でも引き続き、指導してまいります、「おはよう」「こんにちは」「さようなら」など、基本的な挨拶を自分から自然とできるよう、ご家庭でもご指導ください。また、教職員に対して、馴れ馴れしく友達感覚の言葉遣いで話しかける子どもが増えているように感じます。昔から「親しき中にも礼儀あり」と言われますが、状況に応じて、目上の人には敬語を使って話せるように、併せてご指導ください。よろしくお願いいたします。

【3～6年生について】

2.「学校へ行くのが楽しい」3.「挨拶は自分からしている」8.「授業でわからないことについて、先生に聞きやすい」10.「話し合い活動では、意見を発表することがある」11.「授業では、自分の考えをよく発表している」12.「授業はわかりやすく楽しい」13.「授業で実験や観察をしたり、学校外へ観察や見学によく行く」17.「学級の先生の他にも、相談することができる先生がいる」などの項目で、肯定的回答の割合が低い結果となりました。一日の大半を学校で過ごす子どもたちにとって、わかりやすい授業・楽しい授業を受けられるかどうかは、とても大切なことです。引き続き、学校内外の授業研究に力を入れ、子どもたちが集中して受けられる授業づくりをめざして、取り組みを進めてまいります。

また、肯定的回答の割合が低い要因の1つとして、学校再開後、コロナ禍における授業スタイルの変更（ソーシャルディスタンスの確保による班やグループでの活動自粛）や授業時間数の確保（行事の精選による校外学習の機会減少）などが考えられます。他にも、少し前から問題視されている、子どもたちのコミュニケーションの取り方（意思疎通の仕方）も、このような結果に表れているのかもしれない。本校でも、授業観察を行う中で『話型指導』（発表する際の「話し手」と「聞き手」の間でルールを設け、発表を円滑に成立させるための決め事のようなもの）の必要性について感じているところです。

【今後の対応指針について】

保護者の皆様も既にご存知のように、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、様々な面でその対応に追われる年となりました。これまで通りの学校教育活動が進められない中、日々、変更される各種の対応マニュアル等に教職員も困惑を隠せない中、周囲の推移を見つめながら取り組みを進めてまいりました。学校再開後も「新しい生活様式」（検温、手洗い、消毒、マスクの着用など）が子どもたちの新たな生活習慣の一つとなるよう、ご家庭の協力を得ながら、丁寧に指導をしてまいりました。

そのような中、本校が小規模校であるという特徴を生かし、感染防止対策を施しながら可能な限り行事を実施し、子どもたちの大切な思い出づくりも進めてまいりました。今年度、私たちの反省すべき点につきましては、その結果を真摯に受け止め、次年度への「伸びしろ」があると肯定的に捉えて、改善してまいります。

結びになりますが、引き続き本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

【保護者】 132人分の回答結果<児童数 183人(72%)・家庭数 136人(97%)>

	質問項目	肯定的 回答	否定的 回答	わから ない	無回答
1	学校は、教育方針や学習内容を伝えている。	84%	11%	3%	2%
2	学校では、分割授業・専科授業など工夫した教育活動を行っている。	80%	12%	6%	2%
3	学校は、保護者・地域の声を大切にしている。	78%	19%	2%	1%
4	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	79%	17%	2%	2%
5	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	78%	18%	2%	2%
6	学習の内容や子どもの様子を、参観・懇談や学年通信などで、知ることができる。	84%	12%	3%	1%
7	あゆみは、子どもの学力を適切に評価できるように工夫されている。	80%	17%	2%	1%
8	学校は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	78%	18%	3%	1%
9	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	81%	15%	2%	2%
10	学校は、子どものことについて相談に応じてくれる。	85%	9%	5%	1%
11	学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。	66%	23%	10%	1%
12	学校は、いじめの早期発見に関して取り組んでいる。	57%	22%	20%	1%
13	学校は、いじめの再発防止に関して取り組んでいる。	55%	22%	22%	1%
14	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	72%	14%	11%	3%
15	子どもは、給食の時間を楽しんでいる。	79%	18%	2%	1%
16	学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	79%	14%	6%	1%
17	学校は、基礎学力定着のために十分な量の宿題を出している。	65%	32%	2%	1%
18	宿泊行事(修学旅行・林間学校)・校外学習(遠足や社会見学)は、行先・内容等でほぼ満足できる。	68%	13%	18%	1%
19	学校の施設・設備は、学習環境面でほぼ満足できる。	68%	24%	6%	2%
20	学校は、子どもの安全確保に努めている。	85%	11%	2%	2%
21	学校の授業参観や学校・学年行事の回数は、適切である。	69%	16%	12%	3%
22	学校が保護者に出す文書・事務連絡等は、適切である。	75%	18%	4%	3%
23	学校・学年の行事には、参加しやすい。	75%	18%	5%	2%

【児童】183人分の回答結果<児童数183人(100%)>

	質問項目	1・2年生			3～6年生		
		肯定的 回答	否定的 回答	無回答	肯定的 回答	否定的 回答	無回答
1	楽しく遊べる友達がいる。	98%	2%	0%	93%	5%	2%
2	学校へ行くのが楽しい。	80%	18%	2%	73%	26%	1%
3	あいさつは、自分からしている。	78%	22%	0%	73%	25%	2%
4	当番の仕事などをきちんとやっている。	88%	12%	0%	86%	12%	2%
5	運動会や校外学習などの学校行事は楽しい。	96%	4%	0%	84%	14%	2%
6	給食は、楽しみである。	90%	10%	0%	83%	15%	2%
7	授業中、先生の話の話を聞いている。	90%	10%	0%	90%	8%	2%
8	授業でわからないことについて、先生に聞きやすい。	84%	14%	2%	70%	28%	2%
9	授業内容は「目標を決める」「めあて」「ふりかえり」「話し合い活動」など、工夫されている。				83%	15%	2%
10	話し合い活動では、意見を発表することができる。				70%	28%	2%
11	授業では、自分の考えをよく発表している。	82%	18%	0%	63%	35%	2%
12	授業は、わかりやすく楽しい。	94%	6%	0%	74%	24%	2%
13	授業で実験や観察をしたり、学校外へ観察や見学によく行く。				59%	39%	2%
14	先生は、学習で自分が頑張ったことを褒めてくれる。／自分が努力したことを認めてくれる。	88%	10%	2%	86%	12%	2%
15	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。				88%	10%	2%
16	先生は、私たちの話／意見をよく聞いてくれる。	92%	4%	4%	81%	17%	2%
17	学級の先生の他にも、相談することができる先生がいる。	90%	10%	0%	71%	27%	2%
18	先生はいじめなどで私たちが困っていたら助けてくれる。	92%	8%	0%	81%	17%	2%